

社内情報共有、活用もこれでOK！
誰でも簡単にデータベース作成、運用可能！

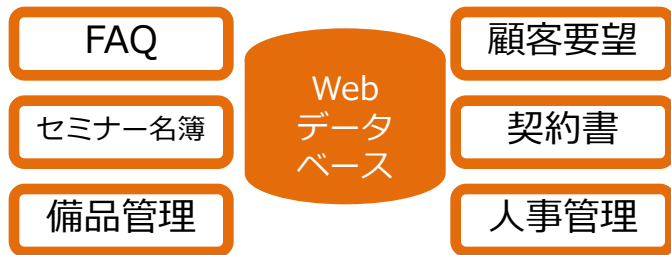
Webデータベース

データベースとは？

「データベース」とは、様々な情報=データを決められたルールのもとで蓄積し、後から照会、再利用するための仕組みのことです。Excelで作成した表も「データベース」の一種です。

Webデータベース利用例

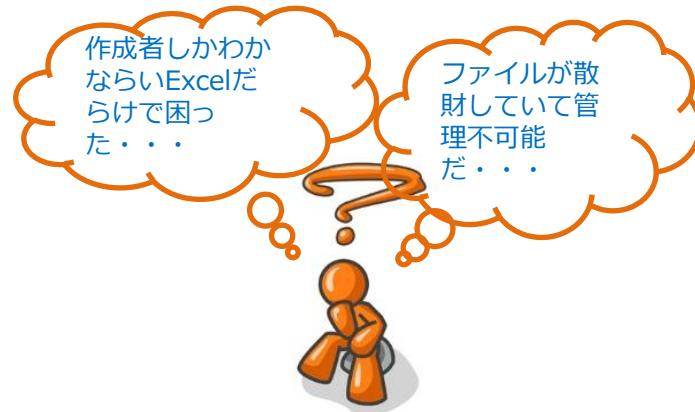
データ項目を自由に設定できるので、幅広い用途に利用可能です。



ExcelでDBを作成した際の課題

Excelはエンドユーザが自分自身で業務に即したものが作成できる反面、以下のような課題があります。

- ・複雑マクロや計算式が組み込まれている場合、作成者以外はメンテナンス不可
- ・個人のファイルとして扱われるため、情報管理やガバナンスの徹底が困難
- ・IT部門で管理統制が出来ない



画面イメージ

【データベース登録画面】

【データベース一覧画面】

権限、コメント機能の利用有無、説明等を指定してデータベースを作成

データベース管理者だけが利用可能な「仮運用」状態をサポート

運用中のデータベースをコピーして新しいデータベースが作成可能

データベースはフォルダ内に配置されており、アクセス権限のあるデータベースだけが表示されます

製品特長

1. 簡単作成、簡単運用

エンドユーザ自身による作成、運用が可能。対話形式で簡単にデータベースの作成が可能。

2. 多様なデータ形式に対応

テキスト、数値、日付、チェックボックス、自動計算外部DB参照、添付ファイル等を指定可能。

3. アクセス権、ログ管理でセキュリティも万全

画面毎にアクセス権限が設定できるのでセキュリティを考慮した情報共有が可能。データの登録、削除、CSV出力等、きめ細かにアクセスログを取得可能。

4. データの一括入出力に対応

CSVからのインポート機能によりExcel、Accessからデータのセットアップが可能。またCSVへのエクスポート機能によりExcelで分析、集計、グラフの作成が可能。

5. POWER EGGならではの特長

POWER EGGの他の機能と同様に以下についても使用可能。

- ・データに対してコメント入力可能
- ・データベースを“チェック中”にすればデータの新規登録、コメント登録時に自動的にアシストメッセージ通知可能
- ・データベースやデータごとにURL（関連URL）を管理しているので、気になる情報をブックマークしたり、社内メールで関係者に情報伝達が可能。
- ・アクセス権限の設定は、特定部門、特定部門配下、特定役職など組織図と連携しており、人事異動等でアクセス権限見直しを行う場合でも最低限の作業で対応可能。

機能一覧

操作者	処理名		処理概要
システム管理者	フォルダの登録		フォルダの作成・変更およびフォルダアクセス権限の設定を行なう
ユーザ (DB管理者)	データ ベース の登録	(1)データベース登録	データベースの登録とアクセス権限の設定を行なう
		(2)フィールド設定	項目の登録（形式、桁数、属性等の指定）を行なう
		(3)外部DB参照定義	外部DB参照の設定（入力フォーマットと同じ）
		(4)一覧表示画面設定	(2)で作成した項目から、一覧表示画面の作成を行なう（表示項目の選択、書式設定、画面のアクセス権限設定）
		(5)表示編集画面設定	(2)で作成した項目から入力・表示画面の作成を行なう（項目の選択、書式設定、画面のアクセス権限設定）
		(6)絞り込み条件設定	よく使うデータの絞り込み条件の作成・登録を行なう（データ絞り込み条件、アクセス権限）
		WebデータベースCSV取込	
ユーザ	Web データ ベース	(1)データベース一覧表示	ログイン社員が参照可能なデータベースを一覧表示する
		(2)データ一覧表示	DB内のレコードを一覧表示する。任意の条件により絞り込み検索やCSV出力も可能。
		(3)データの表示・編集・削除	データの内容表示・コメント入力が可能。編集権限がある人はデータの編集・削除が可能。